

○エゾシカ肉の活用について 樺戸郡浦臼町

エゾシカの捕獲から搬送・処理加工、販売がしつかりつながって、安全で良好なジビエを安定供給することが目的で、ジビエモデル地区として北海道から強い要請がありジビエ処理加工センターの建設に至った。



○委員会所感

当町のエゾシカの頭数は今後とも増え続けると予想される中、当町においても同様の施設が必要と考えるが、肉販売も含め運営内容の計画性、施設建設場所の決定には十分な協議が必要と考える。

※なお、紙面の都合により、説明等の一部を省略しています。

留萌南部三市町議会議員研修会

昨年11月15日、留萌南部三市町議会議員研修会が開催され、当町全議員をはじめ留萌及び増毛の議会議員23名が小平町文化交流センターに集まりました。

基調講演は、留萌振興局地域創生部長の上坂勇人氏を講師に迎え、テーマは「地域創生と人手不足一留萌地域の発展に向けて」と題して講演いただきました。講演では、人手不足の現状と要因及び留萌地域でできること等の貴重なお話を聞かせていただきました。



議会の動き

10月

- 19日 東京おびら会親睦会(副議長外3議員)
- 20日 小平市民まつり(副議長外3議員)
小平幼稚園発表会(議長)
- 23日 小平町スポーツ協会スポーツ賞表彰式(議長)
- 24日 東京都小平市議会行政視察(議長)
- 29日 ~ 31日 総務産業常任委員会所管事務調査行政視察【寿都町・白老町・浦臼町】(7委員)

11月

- 3日 小平町表彰式(議長)
- 10日 小平町町民文化祭(議長)
- 13日 第68回町村議長会全国大会【東京都】(議長)
- 15日 留萌南部三市町議会議員研修会(全議員)
- 26日 総務産業常任委員会(7委員)

12月

- 2日 議員全員協議会(全議員)
議会運営委員会(全委員及び議長)
- 6日 第4回定例会開会(全議員)
総務産業常任委員会(全委員)
- 12日 第4回定例会再開(全議員)
総務産業常任委員会所管事務調査(全委員)
議会広報発行特別委員会(全委員)
- 24日 留萌消防組合議会第2回定例会(各議員)
- 27日 総務産業常任委員会調査報告書提出(議長及び総務産業常任委員長)

1月

- 8日 小平消防団出初式(議長)
- 9日 小平町民新春交礼会(議長)
- 10日 議員全員協議会(7議員)
- 11日 大漁祈願祭(議長)
- 12日 小平町二十歳を祝う会(議長)

あとがき

本年は、昭和年号で換算すると百年となる。当町住民の多くは昭和世代であり、日本経済の上昇により町のあらゆる分野で好景気を生み出した時代でもあった。その後、平成・令和と年号が変化するにつれ、人口減少と高齢化が進み町の状況は刻々と変化している。特に出生数は減少し続け、5年後の小学校新入生は10名を下回ることが現実だ。

町づくりの原点は人づくりであることから、多くの分野で人材を育成しなければ、産業はもとより日常生活もままならない状況となる。町の活力を平成・令和生まれの若い世代に引き継ぐためには、これまで以上にアイデアを絞り出し、明るい未来を創り上げていかなくてはならない。(杉本)

●発行 小平町議会
●編集 議会広報発行特別委員会
TEL (〇一六四) 五六―二二―一
●印刷 (株)留萌新聞社